

2017年 匠文化機構 メディア掲載・活動一覧

■連載


知恩院／冊子『知恩』 連載「タクミノコト」

日付	内容
1月1日	蹴鞠はじめ(京都・下鴨神社)
2月1日	連綿と受け継がれる伝統の心(奈良・南都仏師)
3月1日	万民の幸せ願う「修二会」(奈良)

■新聞掲載

日付	媒体名	内容
2月10日	読売新聞「私の1点」	春日大社・第60次式年造替。正遷宮、奉幣祭に於いての、20年に一度の荘厳な舞「太平楽」

■出版物

日付	商品名	発行	内容	イメージ
1月19日	春日大社 千古の杜	KADOKAWA	平成28年に第六十次年造替を迎えた春日大社。その奉祝記念として、式年造替や春日若宮おん祭などの、非公開神事を特別に撮影している作品が刊行。代表理事・井浦新が、ファインダーを通して感じた春日大社に受け継がれる「千古不磨」の精神を映している。	

■ イベント・展覧会ほか

日付	名称	主催者	内容
1月28日	「世界遺産 龍安寺」特別拝観	匠文化機構	世界的に石庭で有名な龍安寺。石庭以外に、1200年の歴史に刻まれた龍安寺の文化遺産や文化財がある。一般公開されていない、細川勝元の像や庭、名茶室、侘助椿、方丈内の襖絵、そして、本物の蹲など、知られざる龍安寺の歴史を紐どきながら、特別拝観。
3月3日	京都国立博物館 「雛まつりと人形特別セミナーと ストラディヴァリウスコンサート」	匠文化機構	京都国立博物館ならではの「雛祭り与人形」の展覧にちなみ、お雛様の日 に文化を愉しむ企画を開催。学芸員による「雛祭りと人形」についてのセミ ナー、また、1600年代に創られた名器ストラディヴァリウスのヴァイオリンコ ンサートを開催。
3月27日	醍醐寺 観桜会	総本山 醍醐寺	豊臣秀吉の醍醐の花見で知られる醍醐寺で、夜は一般公開をされていな い霊宝館の枝垂桜のライトアップをお楽しみ頂いた、特別な観桜会。匠文 化機構賛助会員様をご招待。
4月1日	桜の茶会	匠文化機構	匠文化機構理事が、今後開く予定の京都祇園の町家(サロン)へ、会員様 や関係者様を、一足お先にご招待。
4月3日	「鎌倉・建長寺」特別拝観	匠文化機構	鎌倉五山第一位の臨済宗・建長寺派の大本山、建長寺。一般には全く公 開されていない三門に特別に登らせて頂き、境内の伽藍をご案内いただき ながら拝観。
4月8日	「世界遺産 清水寺」特別拝観	匠文化機構	一般には公開されない国賓をもてなす迎賓館や、非公開の仏足石や成就 院、通常は外からしか拝観できない本堂内陣と西門を、僧侶にご案内いた だきながら特別拝観。

4月15日	京都国立博物館 記念座談会 「日本美術応援団、 海北友松を応援する!!」	京都国立博物館	京都国立博物館 平成知新館講堂にて、日本美術史家・明治学院大学教授・山下裕二さん、京都国立博物館学芸部長山本秀男さん、そして匠文化機構代表理事井浦新による、座談会。
-------	--	---------	--

■ 寄贈

寄贈先	寄贈品	内容
春日大社様	書籍 「春日大社 千古の杜」 1010冊	第60次式年造替奉祝記念として、書籍「春日大社 千古の杜」を寄贈
帝塚山大学 文化創造学科 様	書籍 「春日大社 千古の杜」 100冊	教育に役立てていただけたらと、書籍「春日大社 千古の杜」を寄贈
國學院大学(図書館) 様	書籍 「春日大社 千古の杜」 20冊	教育に役立てていただけたらと、書籍「春日大社 千古の杜」を寄贈
国立博物館 関係者 様	書籍 「春日大社 千古の杜」 50冊	書籍「春日大社 千古の杜」を通じ、千古に生きつづける普遍的な心、それを受け継いでいく力、何かを感じていただく契機になることを願い寄贈。
和歌山県 三輪崎保育園 様	市松人形	職人の継承問題や需要の減少から、受け継がれる事が危惧されている伝統工芸がたくさんある。人形職人による、京都市松人形もそのひとつ。今回、寄贈した人形は、人形師が制作した市松人形に、京都の友禅染師が、京都の都踊りで舞妓さんが披露する振袖と同じものを作成し、それを人形に着付けている。京都の職人技が凝縮されたお人形。保育園の子供たちに、人形を通じて、本物の伝統の何かを感じて頂けたらと寄贈。